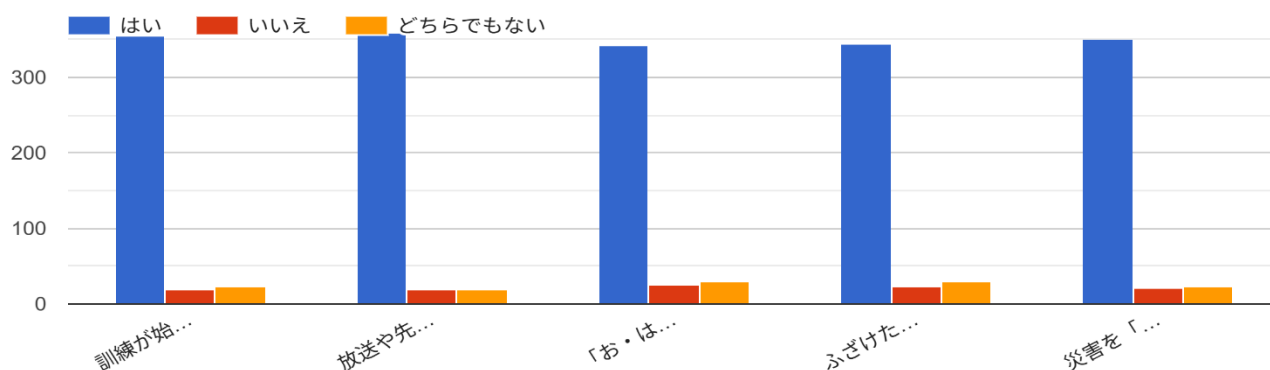


全校生徒(397 名) 予告なし避難訓練アンケート結果

2026. 10. 22

10月13日(火)に行われた、予告なし避難訓練について、生徒のみなさんに回答してもらったアンケート結果をお知らせします。

1. 本日の避難訓練の反省をしましょう。



1. 避難訓練が始まる前、静かに指示を待つことができましたか？
2. 放送や先生の指示を、私語をせずにしっかり聞きましたか？
3. 「お・は・し・も」の約束を守って行動できましたか？
4. ふざけたり笑ったりせず、本番のつもりで真面目に取り組めましたか？
5. 災害を「自分のこと」として捉え、緊張感を持って動けましたか？

※一部、「いいえ」、「どちらでもない」の回答はあったが、約350名の生徒が前向きに取り組んでいたようである。

2. 今回の訓練で、うまくできたことや、逆に「あぶない」「困った」と感じたことは何ですか？(要約)

- 避難行動の成果: 多くの生徒が、私語を慎み、先生の指示や放送を冷静に聞いて素早く整列・移動することができた。また、ハンカチや袖で口元を覆い、本番を意識して取り組めたという意見が多かった。

実際の声

★先生の指示や、放送の指示をちゃんと聞いたり、並び方などを瞬時に考えて行動できてよかった。

★静かに集中して避難することができたし、本当に火災が起きたシチュエーションを想像しながら取り組めた。

★普段ハンカチなどを持ち歩いていないので袖などを使い、口をおさえました。でも本当に避難するときは袖じゃなくハンカチのほうがいいと思うので普段から持ち歩くようにしようと思います。

★委員会活動中で普段の避難とは違ったが、動揺せずに先生の話聞いて行動することができた。

- ・ 防火扉に関する課題: 初めて使用した防火扉について、足元の段差が高くてつまずきそうになったり、狭くて列が詰まったりしたため、注意が必要だと感じた生徒が多数いた。

実際の声

- ★防火扉とかがしまっている訓練はしたことがなくて足を少し上げて通らないといけなくて先生が足元気をつけてなど言われなかったら転んでたかもしれないから気をつけようと思った。
- ★防火扉くぐるとき段差が高くてつまずきそうになって危ない!と思った。
- ★防火扉につまづいてしまったからリアルな火災のときは足元に気をつけて避難したいです。
- ★今回の中では防火扉の段差が一番あぶないなと思いました。焦っていて急いでいるときならなおさら足元に注意をくばる必要があると思いました。

- ・ 周囲の態度や状況への懸念: 一部で走ったり、喋ったり、ふざけたりしている生徒がおり、緊張感に欠ける様子や、周りの音がうるさくて放送が聞き取りづらかった点に不安や困惑を感じたという声があった。

実際の声

- ★放送がかかっても喋らずに、静かに指示を聞くことができました。周りの人が喋っていたり話しかけられたりして困りました。
- ★今回の訓練では火災が発生したときに煙を吸わないようにするための押さえ方をしっかりすることができた。避難途中で私語や笑い声が聞こえてきたので緊張感がないのかなと思ってしまった。
- ★私語をしないで避難できました。他の学年の人が避難中に大きな声で話していて緊張感が保てなかったことが困りました。
- ★うまくできたことは、友達がちょっとふざけたいしている時に、注意できたのが良かったです。が逆にこのような避難訓練で、ふざけたい笑ったり緊張感を持っていないということなどで、少しそこが危ないなと思いました。

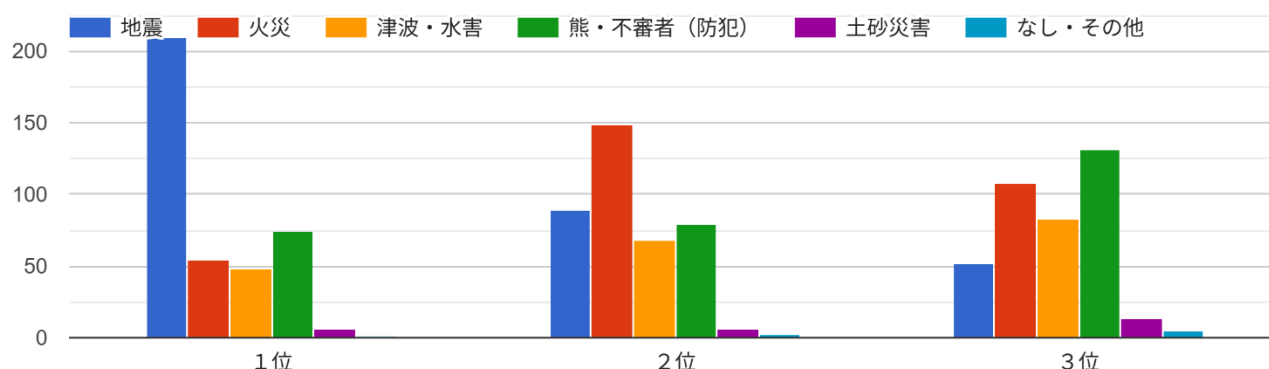
- ・ 場所別の対応の難しさ: 体育館や図書室、廊下など教室以外の場所にいた際、どこに並べばよいかわかったり、指示を待つ間に戸惑ったりした場面があった。

実際の声

- ★体育館に放送がなった時、ボールを突く音が大きくて放送がうまく聞き取れなかった。
- ★自分はグラウンドに行っていて体育館には2年生がいて避難訓練の時体育館にいて2年生の列に並べばいいのかどうかで困ってしまいました。
- ★多目的室で先生がいなかったけどまず放送を聞いて、並ぶときには多目的室を出てその場にあった3組の列に並ぶことができて、冷静に動けてよかったと思いました。
- ★私は図書館にいたのですが、放送が終わってから素早く近くの学級の列に合流することができました。途中、少し走ってしまいました。

※「前向きに取り組めた人」、「少し緊張感が足りなかった人」、「防火扉についての注意」、「臨機応変に避難行動をとることの難しさ」などが、みなさんの感想から読み取ることができました。

3. 学校や地域で、これから「本当に必要な防災訓...だと思いませんか？ 1位から3位まで答えなさい。



1位 地震

2位 火災

3位 熊・不審者 (防犯) となりました。

総括

○避難訓練と知りながら、静かに指示を聞こうとしたり、実際に緊張感をもって避難していた人たちがほとんどでした。

○火災を想定した避難訓練であったため、実際にハンカチなどで口元を覆い、避難できている人が多かったです。みなさんがハンカチを携帯しているといいですね。

○防火扉を通過する体験をしてもらいましたが、つまずきそうになった人が多数いたようです。実際に火災が起きたときこそ、落ち着いて非難してください。

●**集団行動の鉄則は、「個人の勝手な行動を慎み、全体の規律と協調性を考えること」です。災害時の避難行動では最も大切なことです。今回の避難訓練で、わずかですが「ふざける」、「さわぐ」という行為があったようです。学校生活を送るうえで集団行動はよくあることですから、日頃から“**集団行動の鉄則**”を意識して生活してほしいと思います。**

○生徒のみなさん、ご協力ありがとうございました。訓練であっても緊張感をもって取り組むこと、そして実際に災害が起こった際には何をすべきか落ち着いて考え、正しい行動ができるようにしてください。